

【SEL 動画を活用した授業プログラム】

「対人関係スキル～相手に自分の気持ちを上手に伝えよう」指導案

1. 題 材 「対人関係スキル～上手な気持ちの伝え方を学んで自分の気持ちを相手に伝えよう」

2. 目 標

(1) いろいろなコミュニケーションを知る

- 攻撃型：自分だけ大切にする
- 消極型：相手だけ大切にする
- アサーション型：自分も相手も大切にする

(2) アサーションを使って相手に自分の考えや気持ちを伝える

- 1) 相手の気持ちがわかっていることを伝える
- 2) 自分の気持ちや考えを伝える
- 3) 次のチャンスに協力することを伝える

3. 準備・資料等

①子ども用 SEL 教材動画 ②パソコン・テレビ ⑤学習プリント(気持ち整理シート, 感想)

4. 授業の展開

主な学習活動・内容	動画停止箇所	指導・支援上の留意点	
1. 学習のめあてを確認する。 上手な気持ちの伝え方を学んで、 自分の気持ちを相手に伝えよう		○学習プリントを配布する	3 分
動画視聴を開始する	0:00		3分
2. 対人関係に関するエピソードを動画で見る 「週末のお話がでています。どんなお話でしょうか」 ○状況を理解し、いくさんとひなさんの主張は何か整理する	3:02	○動画への興味を高めるよう問いかける ○発言に合わせ黒板に登場人物(ゆう・いく・ひな・りっか)の絵を掲示する	2分
3. 攻撃型・消極型・アサーション型のコミュニケーション方略について学ぶ ○3つの型から攻撃型・消極型を視聴し、解説する 「いくさんはどの型でしたか?」「ゆうさんはどう?」 ○ゆうさんが困った状況に陥った経緯を確認する	4:14	○攻撃型・消極型があることを確認して各登場人物の下にそれぞれの型を書く ○いくさんの言動は「攻撃型」 ○ひなさんは「消極型」で言えなかった(りっかさんの助けで気持ちが言えた) *言われるまま自分に不利でも主張できない部分が「消極型」とであると説明す	1.5分 2.5分

○動画を再開する ○「コミュニケーション」について説明する ○動画を再開し、アサーション型の内容を確認する	5:56	る ○コミュニケーションが、人との関わり方を示す言葉であることを確認する ○コミュニケーションの3つの型:攻撃型・消極型・アサーション型を再確認する ○アサーション型の特徴を確認する	2分 3分
4. 自分の伝えたいことを相手に理解してもらう ○相手の気持ちの理解を確認する ○自分の心の中で抱えていた葛藤を説明する	7:45	○数名を指名し「これをして、あれをしなければならず、両方一度にできない」というような経験があったかを尋ねる	1.5分 2.5分
5. アサーション型の主張の方法について確認する ○アサーションの解説 ○アサーション型の対応の手順の解説を確認する	9:15	○アサーションでは3つの手順で考えられることを予告して動画を再開する。 ○段階別にすべきと思うことを学習プリントに書くように言う ○数名を指名して発表	1.5 4.5分
6. 3ステップでのアサーション型コミュニケーションについて段階ごとで確認する ○ゆうさんの3ステップでのアサーション型対応の動画を視聴し、その内容を確認する ○どこがアサーション的なのかを考える	10:54	○ゆうさんの3ステップの具体に着目するよう伝えて動画を再開する ○動画からアサーション型対応になっている根拠を考え、指名して発表	2分 4分
7. まとめ 授業のまとめを視聴する	12:17	○その3を参考に、ハッピーな方法を学習プリントに書くようにいう ○数名を指名して発表	1.5分 4.5分
	動画 終了 13:25	○学習プリントに感想を書くようにいう ○数名を指名して発表 ○生活の中で意識していくように言う	1.5分 1.5分

動画視聴 13分25秒

動画停止しての演習 30分

全体42分